

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	Aim		代表者氏名	浅井 千春	
事業所所在地	富山県高岡市問屋町34番地				
連絡先	電話番号	0766-50-8106		FAX番号	0766-50-8161
職員数	9	定員	20	利用者数	13 (うち身体0 知的 5 精神 5 その他 3)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日	平成25年10月22日
改善計画期間	令和5年10月1日 ~ 令和6年9月30日 (1年間とすること)				

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) ・ 所内作業の単価が安く、人件費に到達しない。仕事探しの営業活動を重ねても、所内に持ち込むタイプの作業はスタッフが行っても最低賃金に到達しないものが多い。しかし、利用者の日常的な状態を見ていると、所内での作業も必要だと感じる。 ・ 飲食の売り上げが少ない。来客数が少ないのはコロナの影響だと思っていたが、問題はそこではない事にやっと気付いた。	(具体的改善策) ・ 単価の安い所内作業の量を最低限にして、施設外部での仕事や清掃除草の顧客からの直接請負作業の拡充を図る。 ・ 商品の外部販売を強化する。
---	--

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
①製造系請負作業 (施設内作業) 段ボール加工/値札付け替え/食品パッケージ/型分け検品 など ②役務系請負作業 (外部作業) 清掃/除草 など ③飲食関係 カフェ/菓子製造外部販売 など	①所内持込の作業を縮小し②を増やす方向で調整する。現在は半日②の仕事に従事した者で1日外部で働く事が困難な者3名前後が従事している。所内でなら働ける者もいるため、少量にて継続していきたい。 ②作業量は年々増えている。特に除草に関しては、固定客が増えてきており、今後も拡大できる可能性は大きい。しかし、雨天時の仕事の確保が課題となっている。6名前後が従事しており、刈り払機作業が可能なものも2名いる。 ③これまでは、近隣の住民や観光客を主たる対象としていたが、来店者数が伸び悩んでおり、今後は店舗営業日を縮小し、外部での販売に力を入れていく。3名が従事している。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額 (1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成すべき目標収入額
16,389,882円	18,910,000円
(主な費目) 製造業などからの請負作業 除草・草刈り・清掃等 (一般企業及び個人) 飲食 (カフェ・外部販売)	(積算根拠) 役務請負作業 10%増 除草等 20%増 飲食 10%増 現在清掃を中心とした役務請負作業が2か所決まっている。所内作業も単価の高いものに順次切り替えている。除草請負も年々受注が増えている。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額 (1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
4,965,664円	5,128,735円
(主な費目) 飲食食材購入費/施設維持費	(積算根拠) 食販売量を増やすために、原材料費も増やした。 ガソリンや食材の高騰も予測される。

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
11,424,218円	13,781,265円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
12,879,440円	12,500,000円
(積算根拠) 実績	(積算根拠) 現在利用者数が減少しており、支払い給与額も少なくなると思われる。月平均14名を想定している。

事業所代表者署名欄

浅井千春

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
 ※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。